

2023年度委員会事業報告書

グループ名 ONE TEAM 骨格形成グループ 委員会名 総務・しあわせ拡散委員会

担当常務理事 寺部 規矩也
委員長 山本 知代
副委員長 赤本 優
拡大幹事 武藤 瑞奈



【担当事業及び担当例会】

1. 総会の実施
2. 会員手帳の作成
3. 慶弔関係の対応
4. 広報活動
5. 褒賞記念品購入計画

【実施効果及び成果】

1. 総会の実施

豊川青年会議所を運営していくために最も重要な総会を1月・11月・12月に多くのメンバーのみなさまにご協力いただき、滞りなく開催できました。

現役メンバーと来賓の方々や先輩諸兄姉を「つなぐ」会ということを念頭に設営・運営し、来賓の方や先輩諸兄姉に敬意を持ってお迎えしました。

今後の青年会議所の活動により良いつながりができたと思います。

1月総会は中日新聞・東愛知新聞・東日新聞に掲載いただき、12月は東日新聞に掲載していただき、外部の方にも総会の様子をお伝えすることができました。

2. 会員手帳の作成

豊川青年会議所 HP 内会員サイトより閲覧できる会員手帳の作成、修正を行いました。

3. 慶弔関係の対応

迅速に対応することで敬意と追悼の意を示すことができました。

4.広報活動

・毎月のメセナの記事依頼、編集

1月～12月の掲載計画を立て、各委員長に依頼をし、いただいた文章をもとに編集し、メセナ記事を商工会担当者に提出しました。

審議通過予定の変更等で予定と変更した記事もありましたが、滞りなく毎月掲載することができました。

・Facebook、Instagram の SNS の発信

事業の前後に「お知らせ」「ご報告」等の投稿発信をしました。事業の告知や事業の様子を多くの方に見て頂くことができました。

議案を元にして事業の目的や背景を投稿に載せることで、事業に対する想いを組織の外へも発信することができました。

Instagram のフォロワー数を 500 から 884 まで増やすことができました。

・その他

名刺に Instagram の QR コードの載せて出会ったかたと繋がれる仕組みを作りました。

公式 LINE を作成、リッチメニューも作成して形態を整え、4 月例会ではアンケートの回収を行いました。

5.褒賞記念品購入計画

褒章者、褒章委員会、拡大貢献者に記念品や表彰状を贈り、一年の功労を労いました。また卒業生には感謝状や記念品を贈り、これまでの活動・功績に感謝の意を示しました。

総会時に褒章品・記念品を撮影した写真を拡大印刷したものを総会出席者の方にわかるように見せた時に笑っていただけたので、くすっと笑えるような贈り物ができて、よかったと思います。

【反省並びに今後の課題】

1.総会の実施

出席率は 54%と低く、事前議決権の行使や委任状の提出者も直前まで少なかったです。

総会の重要性、事前議決権の行使や委任状の提出の必要性を理解していないメンバーが多かったためです。

豊川青年会議所の最高意思決定機関である総会に、出席をしていただく必要があること、どうしても参加がかなわない場合は事前議決権の行使や、委任状を提出することで、各メンバーの意思を示すことが可能なことを個別に丁寧に説明し、出席または事前議決権の行使や委任状の提出をしていただく必要がありました。

2.会員手帳の作成

会員手帳を閲覧できない期間がありました。ホームページのサーバーの不調が原因でしたが、見られないと困る場合がありますので、現役メンバーでの共有の方法を別途検討する必要があると思います。

4.広報活動

・Facebook、Instagram のSNSの発信

全ての事業の投稿することができませんでした。特に事業に参加ができなかった時などに投稿の内容に悩みました。議案を元に投稿の文章を作成しましたが、どんどん文章が固く、長くなってしまったので、読みにくいものになってしまいました。

特に後半は主にJC関係者へ向けての投稿となっていたと思います。

誰に向けて、いつ発信するのかを計画的に決め、事業の担当委員長や広報幹事ともっと連携して投稿内容も決めればよかったです。

Instagram のフォロワー数も初めの4 か月は1 か月に50 フォロワー増加を目指し、豊川周辺の方に「いいね」をして営業していましたが、途中からやらなくなってしまい、フォロワー増加 384 留まってしまうました。

おいでん祭やほいとも祭でのSNS登録への誘導・PRはとてもよかったと思います。

4 月例会の告知を担当副理事長の依頼で審議通過前にしてしまったのですが、審議通過前に告知をしてはいけないということがその時は理解できていなかったもので、理事を受けたタイミングでルール・マニュアルの理解をしておくべきでした。

4 月例会の集客告知のタイミング等でもどかしい思いをしてからモチベーションが落ちてしまい、あまり投稿に意識が向かなくなってしまったこと、今は後悔しています。

公式LINEを作成しましたが有効に活用ができていないため、今後の活用方法は次年度以降検討していただきたいと思います。

5.褒賞記念品購入計画

メンバーが 1 年頑張った記念になる物・卒業生に贈ったら喜んでもらえる物が何なのかを委員会だけで考えるのではなく、いろんな人に聞くなどして早くから検討する必要がありました。

人によって欲しいと思う物、贈りたいと思う物は違うので、何を贈る事が正解なのかは、きっとわかりません。ただ、その品を選定した想いと経緯が大事なのだと思います。

その想いを議案の中と理事会で伝え、理事メンバーの同意を得ること、そして、総会でも伝え、想いを示すことで、心地よい素敵な贈り物ができるとと思います。

【委員長所見】

1年間、寺部事務局長はじめ、理事メンバー、多くのメンバーのみなさまの支えで、総務・広報

活動を行うことができました。本当にありがとうございました。

自分の計画性のなさや理解力の乏しさで多々ご迷惑をおかけしてしまったこと、理事会では自分の思い・考えを伝えることの難しさを感じたことで自分の不甲斐なさを感じ、今までなんとなく行き当たりばったりで感覚的に生きて来てしまった部分が多くあることに気が付きました。

苦手だったパソコン作業もできることが増えました。JC・仕事・家庭との両立、時間の作り方、それぞれとの向き合い方を考えた1年でもありました。

JC 活動をする中で辛いこともありますが、いろんな人との関わりと活動の中で、自分の欠点と向き合い成長できる場が JC なんだと思います。

そしてその個々の成長が豊川市の発展に繋がってくるのだと思います。次年度も自分自身の成長と豊川市の発展のため、精一杯活動してまいります。

1年間、ありがとうございました。

【担当常務理事所見】

総会の設営及び手帳の更新、褒章記念品、慶弔対応、各事業での撮影およびホームページや SNS におけるの広報をしました。総会については、総務委員会の人数が少なかったため、事務局と共同で設営することで、無事本年度の始まりと締めくくりをすることができました。また褒章記念品については、右往左往しましたが、12 月総会の場において、会場の皆さんに楽しんでいただけて、良かったと思います。年末年始と委員長の仕事が大変な時期の中、総会を設営していただき、また、1年を通じて広報活動をしていただき、大変だったと思いますが、1 年間ありがとうございました。